

願い実現まであきらめない

子ども医療費無料化を一歩ずつ拡充

2003年（18年前）、日本共産党が「子どもの医療費助成」を提案。奥出雲町でも2016年、ついに中学卒業まで無料になりました。

これからは、高校卒業まで医療費を無料にするよう、引き続き求めていきます。

小中学校のエアコン設置

日本共産党は、文部科学省に行き、エアコン設置を要請し、2019年から実施。

先送りになっていたランチルームにも、2020年度中にエアコンが設置されることになりました。

町民から出された請願への態度

米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願（2018年3月）

日本共産党	公明党	保守系無所属	無所属
○	×	×	×

○賛成、×反対

→ 結果は不採択に

農山村に元気を 若者に希望を

日本共産党は全力を尽くします

- 米の輸入中止など、際限ない輸入自由化をストップする
- 価格保障と所得補償の充実で農業が成り立つ土台をつくる
- 新規就農者への支援を強化し、若者の就農を増やす
- 地域資源を生かした循環型の農村振興に力を入れる

コロナ禍だからこそ

日本共産党

を伸ばしてください

住民の苦難軽減こそ、日本共産党の立党の精神です。この立場で頑張ってきました。日本共産党2名をふたたび町政へ送ってください。

「困っている人にはやさしい政治」をめざす

負担軽減へ暮らし守る

繰り返し求め、高い国保税引き下げへ

国保加入者1人あたり10万円を超える総額3億円以上の基金を取り崩し、国保税を引き下げるよう要求。町民の強い願いも後押しとなり、町はついに2018年（3年前）、引き下げを決断。3年計画（2019年～21年）で1億円強の基金を取り崩させて、国保税の引き下げを実現しました。

来年度も引き続き、基金を取り崩し、国保税は据え置かれることに。

負担おしつけか、暮らし守るのか問われる町議会の態度

水道料の値上げ（2020年4月） 2年後、5年後も値上げする計画が…

月20トン使う
一般家庭 3,570円

3,340円

保守系・公明・無所属
値上げ賛成 日本共産党
反対

国のヒドい政治にものが言える

「若者が減り、農地が荒れ、このままでは地域がもたない」——。みなさんが抱える不安ではないでしょうか。

日本共産党は、市民と野党の共同の発展に力を尽くし、国民の食料と農業が大事にされる政治の実現へ全力をあげます。



積雪の中、街頭から訴える

政権をかえて 消費税5% 緊急減税、島根原発再稼働ノー、9条改憲ストップ